



平成25年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年10月12日

上場会社名 株式会社セイヒョー 上場取引所 東  
 コード番号 2872 URL http://www.seihyo.co.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)飯塚 周一  
 問合せ先責任者 (役職名)管理部 課長 (氏名)田畑 大吾 (TEL) (025)386-9988  
 四半期報告書提出予定日 平成24年10月12日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第2四半期の業績(平成24年3月1日～平成24年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第2四半期	2,398	△0.8	67	58.3	86	38.5	72	88.3
24年2月期第2四半期	2,418	14.5	42	-	62	479.8	38	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第2四半期	16 98	- -
24年2月期第2四半期	9 01	- -

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第2四半期	2,712	1,257	46.3
24年2月期	2,147	1,189	55.4

(参考) 自己資本 25年2月期第2四半期 1,257百万円 24年2月期 1,189百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	- -	- -	- -	0 00	0 00
25年2月期	- -	- -	- -	- -	- -
25年2月期(予想)	- -	- -	- -	- -	- -

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は定款において期末日を基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定とさせていただきます。

3. 平成25年2月期の業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,726	0.1	25	-	45	-	40	-	9 39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年2月期2Q	4,320,810株	24年2月期	4,320,810株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

25年2月期2Q	63,119株	24年2月期	62,020株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年2月期2Q	4,258,519株	24年2月期2Q	4,260,021株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は、平成24年10月9日に終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の事業環境、経済状況の変化等さまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関しましては、2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」（3）業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、緩やかな景気回復の動きが見られたものの、電力需給問題や円高の長期化、海外経済の先行きへの懸念など、依然として厳しい状況で推移いたしました。

国内食品業界におきましても、消費者の節約志向は依然継続しており、さらに低価格化が進行するなど販売競争が益々激化する厳しい状況が続いております。

このような状況のもと当社は、自社製造品の販売強化を積極的に行い、製造工場の操業度を向上させるとともに、製造工場のコスト構造の改革や合理化を行いました。また、営業効率の改善に向けあらゆる業務の見直しを実施し利益確保に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は、2,398百万円（前年同期比0.8%減）、営業利益67百万円（前年同期比58.3%増）、経常利益86百万円（前年同期比38.5%増）、四半期純利益72百万円（前年同期比88.3%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間末における総資産は前事業年度末に比べ、564百万円増加し、2,712百万円となりました。資産の増減の主なものは、現金及び預金の増加額240百万円、受取手形及び売掛金の増加額470百万円、商品及び製品の減少額133百万円、機械及び装置（純額）の増加額53百万円等によるものであります。負債の増減の主なものは、買掛金の増加額189百万円、短期借入金の増加額378百万円、未払金の減少額72百万円等によるものであります。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の業績予想につきましては、「平成24年2月期 決算短信（非連結）」（平成24年4月13日付）にて公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(会計上の見積もりの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第2四半期累計期間の損益への影響は軽微であります。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### (3) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

### 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社は低下傾向にある業績の回復を最優先の課題としておりましたが、前事業年度においても営業損失を計上することとなり、平成21年2月期以降連続して営業損失を計上したことから、継続企業の前提に関する重要事象の存在を認識しております。

当該重要事象を改善すべく、具体的な対応策を実施しております。当該状況を改善するための対応策は、平成24年5月25日付当社有価証券報告書に記載の3「対処すべき課題」の具体的な取組事項であります①コスト構造の改革②製造工場の合理化③製品開発の強化④営業力の強化⑤予算管理の徹底⑥品質管理の徹底を重点的に実施し、収益力の回復に努めており、今後の運転資金も十分に確保できていることから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断しております。

#### 4. 四半期財務諸表

##### (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年 2月29日)	当第2四半期会計期間 (平成24年 8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	135,284	376,098
受取手形及び売掛金	238,724	709,286
商品及び製品	457,152	323,587
仕掛品	—	3,552
原材料	97,474	81,082
繰延税金資産	23,591	10,383
その他	13,673	18,745
貸倒引当金	△1,709	△6,059
流動資産合計	964,192	1,516,677
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	618,316	591,071
機械及び装置（純額）	126,363	179,737
土地	224,792	224,792
リース資産（純額）	44,645	36,528
その他（純額）	23,789	24,077
有形固定資産合計	1,037,907	1,056,207
無形固定資産		
リース資産	23,113	12,486
その他	4,140	3,695
無形固定資産合計	27,254	16,182
投資その他の資産		
投資有価証券	87,635	80,745
その他	35,197	46,580
貸倒引当金	△5,001	△4,256
投資その他の資産合計	117,831	123,068
固定資産合計	1,182,993	1,195,458
資産合計	2,147,186	2,712,136

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年 2月29日)	当第2四半期会計期間 (平成24年 8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	179,473	369,410
短期借入金	350,000	728,810
リース債務	27,932	16,537
未払金	151,407	78,959
未払費用	24,883	45,267
未払法人税等	1,840	2,151
未払消費税等	13,318	15,147
賞与引当金	16,012	16,392
その他	7,002	6,514
流動負債合計	771,870	1,279,191
固定負債		
リース債務	40,191	33,277
繰延税金負債	9,829	7,936
退職給付引当金	107,721	110,716
役員退職慰労引当金	4,395	405
資産除去債務	16,998	17,000
その他	6,300	6,300
固定負債合計	185,435	175,635
負債合計	957,306	1,454,827
純資産の部		
株主資本		
資本金	216,040	216,040
資本剰余金	22,686	22,686
利益剰余金	951,939	1,024,262
自己株式	△22,577	△22,719
株主資本合計	1,168,088	1,240,269
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	21,791	17,038
評価・換算差額等合計	21,791	17,038
純資産合計	1,189,880	1,257,308
負債純資産合計	2,147,186	2,712,136



## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
売上高	※1 2,418,638	※1 2,398,824
売上原価	2,078,621	2,036,659
売上総利益	340,016	362,165
販売費及び一般管理費	※2 297,539	※2 294,885
営業利益	42,477	67,280
営業外収益		
受取利息	81	122
受取配当金	1,065	1,074
不動産賃貸料	7,286	7,308
受取手数料	1,811	1,292
助成金収入	※3 6,650	※3 7,450
設備負担金収入	—	※4 6,500
雑収入	7,541	772
営業外収益合計	24,436	24,520
営業外費用		
支払利息	3,218	3,892
不動産賃貸費用	1,051	1,051
雑損失	0	74
営業外費用合計	4,270	5,018
経常利益	62,643	86,782
特別損失		
固定資産除却損	42	48
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	16,907	—
特別損失合計	16,950	48
税引前四半期純利益	45,693	86,733
法人税、住民税及び事業税	690	492
法人税等調整額	6,612	13,917
法人税等合計	7,302	14,409
四半期純利益	38,390	72,323

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	45,693	86,733
減価償却費	68,706	71,136
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△18,074	2,995
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△14,252	△3,990
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△542	380
固定資産除却損	42	48
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,245	3,606
受取利息及び受取配当金	△1,147	△1,197
支払利息	3,218	3,892
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	16,907	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△491,609	△470,561
たな卸資産の増減額 (△は増加)	109,504	146,404
仕入債務の増減額 (△は減少)	229,841	189,937
未払金の増減額 (△は減少)	26,071	△59,911
未払消費税等の増減額 (△は減少)	20,338	1,829
未収消費税等の増減額 (△は増加)	1,898	—
未払費用の増減額 (△は減少)	21,718	20,384
預り保証金の増減額 (△は減少)	△1,000	—
差入保証金の増減額 (△は増加)	△10,047	△10,041
その他	△3,736	△3,392
小計	4,777	△21,746
利息及び配当金の受取額	1,147	1,197
利息の支払額	△3,218	△3,892
法人税等の支払額	△1,380	△1,141
法人税等の還付額	162	151
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,488	△25,431
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△22,935	△89,878
無形固定資産の取得による支出	△655	—
投資有価証券の取得による支出	△455	△465
その他	△5,605	△3,768
投資活動によるキャッシュ・フロー	△29,650	△94,112
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	320,000	378,810
リース債務の返済による支出	△17,853	△18,309
配当金の支払額	△609	△0
その他	△219	△141
財務活動によるキャッシュ・フロー	301,317	360,358
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	273,155	240,814
現金及び現金同等物の期首残高	109,760	135,284
現金及び現金同等物の四半期末残高	382,915	376,098

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社は、冷凍食品製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。